

2018 年 6 月 吉日

岩手県
知事 達増 拓也 様

エコワングランプリ運営事務局
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ事務局長 本田 陽生
毎日新聞社エコワングランプリ運営事務局 清水 恒雄

第7回イオンエコワングランプリ募集チラシの送付について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日々ご公務に精励なされておられますこと、心より敬意を表します。

知事におかれましては、環境啓発事業『第6回（2017年）イオンエコワングランプリ』の開催に際しまして、格別のご協力を賜わり、誠にありがとうございました。

お蔭様で『第7回（2018年）イオンエコワングランプリ』も開催の運びとなりました。

ここに、第7回の募集チラシをお送りいたします。今回も、普及性の高いエコ活動にチャレンジした事例を顕彰する＜普及・啓発部門＞と、専門性の高いエコ活動にチャレンジした事例を顕彰する＜研究・専門部門＞の2部門を募集いたします。

また、エコ活動に取り組む高校の全国的な連携と情報交換等を促進する、『エコの環』スクール登録制度を継続して行います。また関係各位に応募のお声掛けをいただけますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様方のますますのご健勝ご発展を祈念いたします。

敬具

1. 同封物 第7回『イオンエコワングランプリ』募集チラシ 5部

2. 本件に関するお問い合わせ

エコワングランプリ運営事務局（毎日新聞社内 毎日企画サービス）

電話：03-6265-6813（平日10時～17時）

E-mail：eco-1@mainichi-ks.co.jp

担当：村島・岩上・安藤

イオンワンパーセントクラブは、イオングループの主要企業が税引前利益の1%を寄付し、「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」の3つを柱に、様々な環境保全・社会貢献活動を推進しています。



エコ活動実践校は『エコの環』スクールにぜひご登録ください

あらゆるエコ活動を対象に、小さな活動であっても1つ1つが大きく育っていくことを願って、『エコの環』スクール登録制度を設けています。

2018年3月時点で239校の高校が登録しており、ホームページで紹介しています。

※第7回イオンエコワングランプリ応募校は自動的に登録となります。

『エコの環』スクールエリアミーティング開催決定!!

『エコの環』スクール登録校を対象としたエコ活動に取り組む高校生の交流の場です。今回は首都圏(東京会場)と中部エリア(愛知会場)で開催しました。過年度の受賞校による活動報告やエコに関するワークショップを行います。今回は大阪、岡山の2会場で実施予定です。詳細はホームページをご覧ください。

前回開催の様子



東京都立つばさ総合高等学校の活動報告
(第2回文部科学大臣賞受賞)



愛知県立佐屋高等学校の活動報告
(第1回内閣総理大臣賞受賞)

身近なエコ活動のスタートを提案します!!

エコ活動をまだ行っていない高校には次の2つのエコ活動を提案します。新しく活動を始めると、『エコの環』スクールに登録されます。

1つめは「グリーンカーテンにトライしよう!」

建物内の温度上昇を抑えるグリーンカーテンの設置が広がっています。あなたの住んでいる地域に適した植物は何でしょう。まず植物選びから始めて、緑に覆われた窓辺を目指しましょう。

もう1つは「小鳥の巣箱を取り付けてみよう!」

どの木にどのように設置したら小鳥が来てくれるかを調べ、工夫して、近隣で協力してもらえる場所に設置してみましょう。組み立てた巣箱と取り付けキットを事務局から進呈します。

いずれも応募フォームの「身近なエコ活動のスタート」に申し込み、活動を始めてください。その活動の内容をエコワングランプリのSNSに定期的に投稿もしくは事務局に報告していただきます。また、活動奨励として図書カード(1万円分)を贈呈します。

『エコの環』スクール登録校には、次のような特典もあります。

- 第7回イオンエコワングランプリ最終審査会・表彰式にご招待
1校3名(教員1名、生徒2名)で数校を抽選にてご招待します。交通費は運営事務局負担。出場校や審査員との交流でエコ活動のヒントを得てください。
- Facebookにて活動情報を発信
高校が主催するエコに関する活動内容やイベントなどの情報を発信します。
- 公式ホームページでエコ活動実施校として紹介
公式ホームページにてエコ活動実施校として活動内容などを紹介します。
- 登録校には特製クリアファイルをプレゼント!

応募方法や応募資格について

応募方法

公式ホームページ(<http://www.eco-1-gp.jp/>)内に設置した応募フォームから、活動内容を入力して送信してください。

※ウェブ上で入力難しい場合には、ダウンロード版の「活動報告シート」も用意しています。こちらもホームページで確認してください。

※1次審査は、「活動報告シート」をもとに行います。活動の要点を過不足なく、分かりやすくご記入ください。活動の様子が分かる写真を数点提出することができます。提出がなくても審査上不利になることはありません。

※1次審査通過校に対しては、より詳しく活動内容を説明する映像またはパワーポイントをご提出いただけます。

募集内容

高校生が取り組む環境保全活動全般を対象とします。

※審査対象=2017年4月以降の活動を主たる審査対象とします。

応募資格

日本国内の全日制・定時制高等学校で、授業および学校が承認しているクラブ活動(サークル・部活)の取り組みを対象とし、学校単位での応募(複数応募可)とします。

締め切り 2018(平成30)年9月30日(日) ※消印有効

発表 2018(平成30)年12月中旬(予定)
※毎日新聞紙上および公式ホームページにて発表します。

作品送付先

インターネット(応募フォーム)にてお送りください。郵送での応募も可能です。

「エコワングランプリ」ホームページ

<http://www.eco-1-gp.jp/>

※郵送の場合…〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17
毎日企画サービス「エコワングランプリ」係

応募にあたっての留意点

※応募は日本語に限りします。 ※応募データは返却いたしません。

※応募対象は未発表、既発表を問いません。

※入賞作品の映像データ、パワーポイントデータは主催者および共催者による使用・公表を承諾するものとします。

※最終審査会および表彰式の模様はライブ配信を行う予定です。

※1次審査通過校の活動を活動事例集に掲載します。制作の際にはご協力をお願いいたします。また応募校への取材に協力していただく場合があります。予めご了承ください。

個人情報の取り扱いについて

・応募者の個人情報は、エコワングランプリの運営に関してのみ使用し、事務局が責任をもって管理いたします。

・入賞者については氏名・学校名および応募データの一部を公表させていただきますので、予めご了承ください。

*右記二次元コードからでも募集要項をスマートフォン、携帯電話でご覧いただくことができます



お問い合わせ エコワングランプリ運営事務局(毎日新聞社内 毎日企画サービス)

Tel. 03-6265-6813 ※平日10時~17時

※ホームページからお問い合わせいただけます。



第7回

高等学校・高校生によるエコ活動コンテスト

AEON eco-1グランプリ

脱炭素社会の実現に向けて

第7回募集開始!! めざせ! グランプリ!!

《普及・啓発部門》と《研究・専門部門》の2部門で募集!

応募校にはオリジナルグッズをプレゼント。

審査を通過すると、図書カードや活動奨励金を贈呈!



地域固有の問題を
解決しよう

SNSでも情報発信をしています。
部活動やサークル活動などでSNSをご活用の皆さん、ぜひフォローしてください。



〈締切〉
9月30日(日)
消印有効

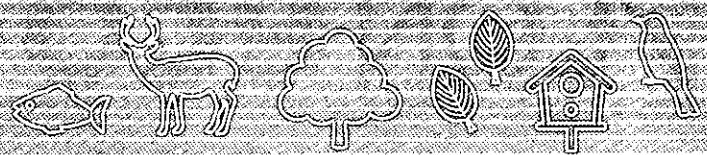
主催: 公益財団法人イオンワンパーセントクラブ 共催: 毎日新聞社

後援: 内閣府、文部科学省、環境省

協力: 全国高等学校長協会、公益財団法人産業教育振興中央会、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)

<http://www.eco-1-gp.jp/>

イオンeco-1グランプリに 応募しよう！



イオン エコワングランプリとは

次代を担う高校生の皆さんが日ごろ学校単位で取り組んでいる「エコ活動」を募集し、その取り組みを表彰する「イオン エコワングランプリ」。優れた全国の高校生の皆さんの活動を紹介することで、環境への意識がより高まり、多くの学校でエコ活動がさらに広がることを目指しています。

第7回となる今回は、地域を特定しないで取り組むことができる普及性が高いエコ活動を募集する《普及・啓発部門》と、地域固有の問題に着目した専門性の高いエコ活動を募集する《研究・専門部門》の2部門で募集します。予選を勝ち抜いた14校を東京で開催するグランプリ大会にご招待します。当日のプレゼンテーションで各部門の栄えあるグランプリ校を決定します。

募集部門について

《普及・啓発部門》は、地域を特定しないで取り組むことができる普及性の高いエコ活動が対象です。具体的には「ゴミの分別・削減」「資源リサイクル活動」「節電・節水」「植樹・緑化活動」などがあります。

- その活動が学校内に広がっているか
- 他校や地域への呼びかけはされているか
- 継続しているか

などを基準に選考を行います。

《研究・専門部門》は、地域固有の問題に着目した専門性の高いエコ活動が対象です。具体的には地域の環境問題や資源の問題などへの取り組みがあります。

- その活動により問題はどの程度解決されたか
- 解決に向けたアプローチに独自性はあるか
- 外部の団体や地域などとの連携が図れているかなどを基準に選考を行います。



継続したエコ活動に贈られる
「**エコワン活動賞**」を新設!!



内閣総理大臣賞(各部門1校)	賞状と副賞「活動奨励金」50万円
文部科学大臣賞(1校)	賞状と副賞「活動奨励金」30万円
環境大臣賞(1校)	賞状と副賞「活動奨励金」30万円
審査員特別賞(複数校)	賞状と副賞「活動奨励金」20万円
『エコの環』賞(各部門1校)	賞状と副賞「活動奨励金」10万円
エコワン活動賞※(複数校)	賞状と副賞「活動奨励金」5万円(予定)

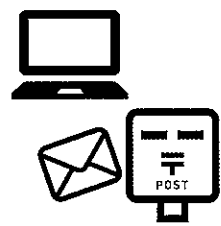
※継続的に取り組んでいる活動が対象です。

募集するエコ活動の例



応募する

(応募フォームもしくは郵送にて)
応募校にはオリジナルグッズを
プレゼント!



1次審査 (書類選考)

応募された「活動報告シート」を
もとに通過校を選出します。
→1次審査通過校には活動奨励
として1万円分の図書カードを贈呈
します。
結果通知=10月中旬

2次審査 (資料選考)

1次審査通過校には2次審査用の
追加資料を作成いただきます。追
加資料はより詳細に記述した書
面やパワーポイントなどの映像
資料になります。「活動報告シ
ート」と新たに作成いただいた「追
加資料」により、最終審査会出場
校を選出します。
→2次審査通過校には活動奨励
として5万円を贈呈します。
結果通知=11月中旬

最終審査会 (グランプリ大会)

最終審査会は東京都内の会場で
開催します。各校のプレゼンテ
ーションと質疑応答をもとに選考を
行い、同日のうちに受賞校を決定。
引き続き表彰式を行います。
グランプリ大会に参加するための
交通費は、教員1名と生徒2名での
参加を対象に、エコワングラン
プリ運営事務局の規定に基づいて
支給します。
2018年12月8日(土)開催
(表彰式も同日開催)

表彰式 (懇親会)



表彰式終了後には懇親会を開催
しています。審査員などの有識者
や高校生同士が交流することで
エコ活動の意識が高まる場となっ
ています。

第6回グランプリ校の取り組み

《普及・啓発部門》

香川県立多度津高等学校 写真部 「チャレンジ・エコ! ~継続から新規までDo Try! ~」

背景

第5回エコワングランプリ最終審査会に招待校として参加。そこでの「まず、始めることが大切」という言葉をきっかけに自分たちでできる行動を考え、活動を始めました。

取り組み

「大規模なグリーンカーテンを実施」「廃棄されるかまぼこ板をリサイクルしてグッズを作成」など地域の人々と交流が図れる活動を実施。

結果

学校内でエコ活動を行うことで、生徒の意識が変化しました。また、地域の人々と交流を図り活動を認知してもらうだけでなく、県主催のコンテストやイベントに参加して自分たちの活動を発信しています。



《研究・専門部門》

鹿児島県立鶴翔高等学校 農業科学科 「海からの贈り物 水産廃棄物「ウニ」を有効資源としてリユース」

背景

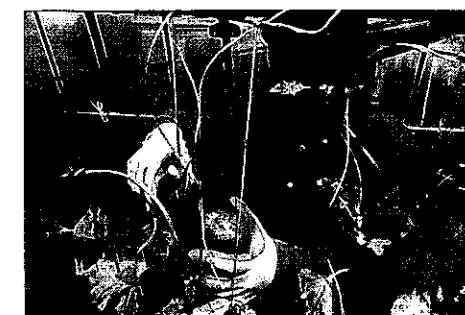
水産業が盛んな地域での「ウニ」をはじめとする水産廃棄物に着目。水産廃棄物をリサイクルすることで地域の課題を解決し、地元の農業に貢献できないかと考え、活動を始めました。

取り組み

水産廃棄物から植物生育促進細菌による発酵液を作りました。発酵液を用いて、「野菜の糖度向上試験」や「コメの収量増加試験」を実施。

結果

野菜の糖度は上昇し、コメの収量も増加。また、水産廃棄物のリサイクルに成功し、地元の農業への貢献もできました。



公式ホームページ

ホームページから応募ができます。
また、過年度の受賞校や『エコの環』
スクール登録校をチェックすることが
できます。最終審査会の模様は、当日
ライブ配信します。学校や自宅で視聴
することができます。



SNS

Facebook

最終審査会出場校の紹介や
日々のエコ活動についての
アイデアなどを紹介してい
ます。学校同士の交流も目指
しています。



LINE@

募集に関するスケジュールを主に
お知らせしています。その他、エコ
ワングランプリに関する情報もお
知らせしていきますので、ぜひ友達
追加をしてみてください。



小さなチャレンジを積み重ねて大きな「環」につなげよう!

応募の流れ グランプリへの道